

事業報告書

(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

第1 総務状況

1 重要な庶務事項

年 月 日	事 項
平成30年5月1日	監事監査実施（決算監査）
平成30年5月16日	監事監査実施（決算監査）
平成30年5月16日	第1回 理事会開催 報告事項 事業に係る代表理事の職務執行状況について 報告事項1 関与団体の適正化方針に基づく点検結果について 議 案 議案第1号 平成29年度事業報告及び収支決算について 議案第2号 平成30年度事業計画及び収支予算の補正について 議案第3号 平成30年度会費の賦課について 議案第4号 借入金の最高限度について 議案第5号 通常総会へ提出する役員の候補者名簿について 議案第6号 栽培漁業基金運営委員の選任について 議案第7号 平成30年度通常総会の開催及び提出議案について
平成30年6月15日	通常総会開催 報告事項1 平成29年度事業報告の件 報告事項2 平成30年度事業計画及び収支予算の報告の件 議案第1号 平成29年度計算書類等（貸借対照表及び正味財産増減計算書及び財産目録）の承認の件 議案第2号 平成30年度会費の賦課額の承認の件 議案第3号 役員の報酬額の承認の件 議案第4号 役員選任の件
平成30年8月6日	臨時理事会開催 議案第1号 臨時総会へ提出する役員の候補者名簿について 議案第2号 栽培漁業基金運営委員の選任について 議案第3号 平成30年度臨時総会の開催及び提出議案について
平成30年10月18日	臨時総会開催 議案第1号 理事の補欠選任の件
平成30年10月18日	第2回 理事会開催 報告事項 事業に係る代表理事の職務執行状況（中間事業報告）について 報告事項1 ヒラメ種苗生産事業の見直し計画について 報告事項2 「中間業務報告」について 議案第1号 平成30年度補正予算について 議案第2号 諸規定の変更について

年 月 日	事 項
平成31年 3 月13日	平成30年度栽培漁業基金運営委員会開催 議案第 1 号 平成30年度栽培漁業推進事業及び振興事業報告について 議案第 2 号 栽培漁業基金の運用について 議案第 3 号 平成31年度栽培漁業推進事業及び振興事業計画について
平成31年 3 月13日	第 3 回 理事会開催 報告事項 事業に係る職務の執行状況について 報告事項 1 平成30年度決算予想について 報告事項 2 平成31年 4 月 1 日付け人事について 議案第 1 号 役員報酬について 議案第 2 号 平成31年度事業計画（運営計画）及び収支予算について 議案第 3 号 特定資産の取崩（積立）について 議案第 4 号 諸規定の変更について 議案第 5 号 えりも事業所の管理運営について 議案第 6 号 中期経営計画（第三期）について

2 会員の状況

区 分		前年度末現在	本年度増加	本年度減少	本年度末現在
正会員	漁業協同組合	71			71
	市 町 村	77			77
	漁協系統団体	5			5
	計	153	0	0	153
賛 助 会 員		12			12

3 役員の就任状況

区 分	前年度末現在	本年度就任	本年度辞任・退任	本年度末現在
会 長 理 事	1			1
副 会 長 理 事	3			3
常 務 理 事	1			1
理 事	13	2	1	14
合 計	18	2	1	19
監 事	2	1	1	2

※本年度就任及び辞任・退任数に重任は含まれていません。

4 職員の異動状況

区 分	前年度末 現 在	本年度 増 加	本年度 減 少	本 年 度 末 現 在		
				男	女	合計
参 事	3	1	1	3		3
総 務 部	3			1	2	3
裁 培 推 進 部	14		1	10	3	13
調 査 事 業 本 部	19	2	1	17	3	20
事 業 開 発 室	2		1	1		1
合 計	41	3	4	32	8	40

5 賛助会員（順不同）

株式会社ゼニライトブイ
 株式会社ドーコン
 株式会社エコニクス
 株式会社西村組
 小針土建株式会社
 萌州建設株式会社
 真壁建設株式会社
 北辰建設コンサルタント株式会社
 一般社団法人 北海道水産土木協会
 北海道電力株式会社
 株式会社アルファ水工コンサルタンツ
 株式会社福田水文センター

第2 事業実施状況

1 栽培漁業指導事業

(1) 講座・セミナー・育成等事業（研修指導事業費）

栽培漁業に関する研修を目的とした研修指導事業のうち、「育てる漁業研究会」は、200名以上の参加者を得て、好評うちに終了した。

研修事業実績

研 修 テ ー マ	実施時期	開 催 地
育てる漁業研究会 「北海道のウニの未来を考える」	平成31年1月18日	札幌市

(2) 調査研究・情報提供等事業

① 広報誌「育てる漁業」の発行（広報事業費）

栽培漁業に関する先進的な取り組み、試験研究、地域の活動や人物の紹介等を掲載した広報誌「育てる漁業」を年4回発行し、約450機関に配布した。

② 北海道沿岸漁場海況速報事業（広報事業費）

道内の沿岸漁場45か所にて毎日観測している水温を旬ごとにまとめ、過去10年間の平均水温と対比して速報している。なお、それらを取りまとめた結果を「北海道沿岸漁場海況観測取りまとめ」としてホームページで公開した。

また、インターネットを用いたリアルタイムの水温情報提供は、現在の6観測点の「今、何℃？」（1時間に1回データ更新）に加え、15観測点の「今日、何℃？」（1日1回データ更新）を配信した。また、平成29年度に開設した「あの時、何℃？」は、過去データを無料ダウンロード化した。

③ 種苗生産事業実績報告（広報事業費）

ヒラメ、マツカワ、ニシン、クロソイ、エゾアワビ、マナマコ等の種苗生産について、平成29年度の事業の経過及び実績を取りまとめ、ホームページに掲載した。

④ 技術ノウハウの収集や情報の提供等（栽培基金事業指導費）

事業開発室では、「栽培漁業に関する教育普及、技術指導及び情報の提供」に必要なデータや知見、各種ノウハウや取組事例を収集し、それらの活用に向けた検討と情報提供を行い、公益事業の一層の充実や新たな発展を図っている。

⑤ 調査研究事業

i) 種苗生産技術等開発試験調査（技術開発試験調査事業費）

伊達事業所において生産したパームロープ（付着幼生数50個/cm）約2,000mのマボヤ種苗を、森漁業協同組合に有償で供給した。

また、熊石事業所においては、将来の事業化に向けた技術習得の目的でシジミ種苗生産試験を実施し、採苗後60日目までの給餌などの飼育方法や成長など基礎的飼育データを得た。さらに、伊達事業所においては、マツカワ親魚の海水温上昇に対応した親魚飼育手法の改良試験に取り組んだ。

ii) 共同研究などの取組み（調査研究費）

栽培漁業に関する広範なテーマを検討し、地域の活動団体、大学、研究機関と共同で研究事業などに取り組んでおり、今年度は、道総研工業試験場と「UAVの活用による沿岸部（浅海域）海草繁茂状況調査の効率化」について、共同で取り組んだ。

(3) 栽培漁業指導事業予算と執行額

（単位：千円）

事業名	予算額	執行額	増減
研修指導事業	867	606	△261
広報事業	3,610	3,317	△293
技術開発試験調査事業	1,431	642	△789
栽培漁業基金事業指導費	3,934	4,840	906
調査研究費	7,000	7,663	663
合計	16,842	17,068	226

2 栽培漁業推進事業

(1) ヒラメ種苗生産事業

ア 事業の概要

平成28年度から放流サイズの小型化や生産時期の短縮などにより、経費節減を図る取り組みを実施している。今年度は計画どおり、羽幌事業所から日本海北部海域に880千尾、瀬棚事業所から日本海南部海域に880千尾、計1,760千尾を生産し、放流した。

イ 種苗生産・放流実績

（全長30mm種苗生産） （中間育成） （全長50mm種苗放流）

羽幌事業所	1,440千尾	→	880千尾
瀬棚事業所	1,270千尾	→	880千尾

ウ 地区協議会別放流数

（単位：千尾）

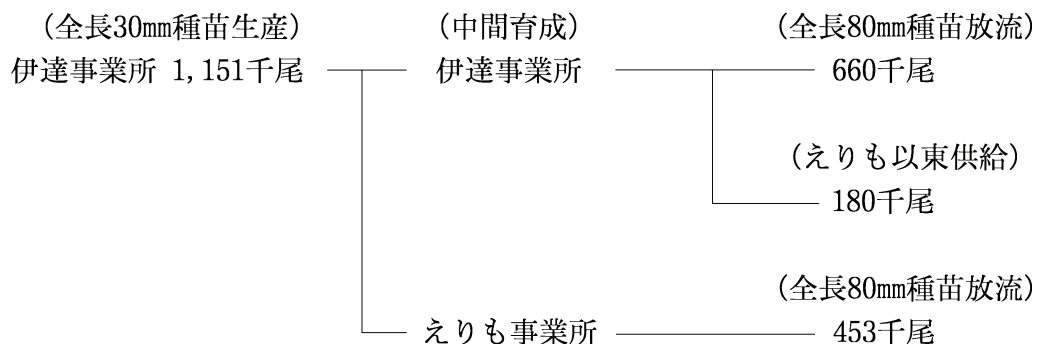
区分	地区協議会	放流尾数	放流箇所数
羽幌事業所	宗谷	232	4
	留萌	320	8
	石狩・後志北部	328	11
	小計	880	23
瀬棚事業所	後志南部	296	4
	檜山	280	6
	津軽海峡	304	10
	小計	880	20
合計		1,760	43

(2) マツカワ種苗生産事業

ア 事業の概要

伊達事業所において3月中旬から生産を開始し、中間育成後の全長80mm種苗を伊達事業所で660千尾、えりも事業所で453千尾、計1,113千尾放流した。また、えりも以東海域に全長50mm種苗100千尾及び全長80mm種苗80千尾を供給した。

イ 種苗生産・放流配付実績



ウ 地区協議会別放流数(えりも以西海域)

(単位：千尾)

区 分	地区協議会	放流尾数	放流箇所数
伊達事業所	渡島東部海域栽培漁業協議会	55	3
	噴火湾渡島海域漁業振興対策協議会	192.5	6
	噴火湾胆振海区漁業振興推進協議会	137.5	6
	胆振太平洋海域漁業振興協議会	275	6
えりも事業所	日高管内栽培漁業振興協議会	453	12
合 計		1,113	33

エ 地区協議会別供給数(えりも以東海域)

(単位：千尾)

区 分	供給先	供給尾数		備 考
		50mm	80mm	
伊達事業所	根室管内栽培漁業推進協議会	50	—	中間育成種苗
	十勝管内栽培漁業推進協議会	50	—	
	釧路管内栽培漁業推進協議会	—	80	直接放流
合 計		100	80	

3 栽培漁業振興事業（種苗生産等支援助成事業）

地域の協議会等が実施する種苗生産、中間育成、放流等の事業に対して、振興基金運用益から助成した。

栽培漁業振興事業実績

(単位：千円)

事業主体	対象魚種	事業経費	助成承認額 金 額	助成金 執行 額
小樽市漁業協同組合	マナマコ	680	315	315
島牧漁業協同組合	マゾイ	3,731	1,740	1,648
津軽海峡地域水産人工種苗育成供給連絡協議会	クロソイ	5,722	2,703	2,703
砂原漁業協同組合青年部	マナマコ	1,141	557	557
噴火湾渡島海域漁業振興対策協議会	クロソイ	7,928	3,755	3,696
ひだか漁業協同組合	ハタハタ・クロソイ	5,022	2,325	2,325
日高中央漁業協同組合	マナマコ	1,174	550	550
えりも町栽培漁業振興協議会	マガレイ	1,407	651	503
えりも漁業協同組合	マナマコ	113	53	53
日高管内栽培漁業推進協議会	ハタハタ	7,851	3,635	3,063
十勝管内栽培漁業推進協議会	マツカワ	6,966	3,835	3,819
大津漁業協同組合	クロソイ	2,359	1,109	1,109
根 室 市	ハナサキガニ ホッカイエビ	2,305	1,067	1,000
根室管内栽培漁業推進協議会	マツカワ	4,566	2,303	2,303
根室管内ニシン種苗生産運営委員会	ニ シ ン	18,781	8,838	7,836
野 付 漁 業 協 同 組 合	マナマコ クロガレイ	693 691	320 320	320 320
羅 臼 漁 業 協 同 組 合	マガレイ マナマコ	1,283 1,364	590 630	590 630
網走市水産振興協議会	マナマコ	403	186	129
網走漁業協同組合	ホッキガイ	2,196	1,016	1,016
常呂漁業協同組合	マナマコ	1,127	522	409
沙留漁業協同組合	マナマコ	782	375	375
宗谷漁業協同組合	マナマコ	3,015	1,396	1,396
北 る も い 漁 業 協 同 組 合	マナマコ ハタハタ	324 528	156 264	156 235
留 萌 市	マナマコ	1,003	446	446
余市郡漁業協同組合	マナマコ	551	255	255
東しゃこたん漁業協同組合	マナマコ	1,215	562	562
島牧漁業協同組合	マナマコ	2,338	1,076	955
ひやま漁業協同組合乙部ナマコ振興協議会	マナマコ	540	250	250
室蘭漁業協同組合	マナマコ	475	220	220
根室漁業協同組合	マナマコ	413	196	57
紋別漁業協同組合	マナマコ	3,970	1,885	1,885
増毛漁業協同組合	マナマコ	7,222	3,205	3,205
合 計 31 団 体	11 魚 種	99,879	47,306	44,891

4 水産多面的機能発揮対策事業

藻場や干潟の保全を中心とした環境・生態系の維持回復や漁村の活性化、海の安全確保に関する漁業者等が行う活動を支援するため、栽培公社が地域協議会として事業実施主体である活動組織に対し事業実施に必要な経費を助成した。

助成件数	136件
助成額	458,983,333円
協議会運営費	14,782,704円

5 エゾアワビ種苗生産事業

会員等からの要望により、熊石事業所において平成29年産殻長25～35mm種苗745.6千個、平成30年産殻長15～30mm種苗543.1千個を生産し、要望先に供給した。

平成30年度供給種苗のサイズ別内訳

(単位：千個)

区 分	15mm	20mm	25mm	30mm	35mm	計
平成29年産			80.0	492.3	173.3	745.6
平成30年産	206.0	261.0	66.1	10.0		543.1
合 計	206.0	261.0	146.1	502.3	173.3	1,288.7

6 ニシン種苗生産事業

(1) 日本海ニシン種苗生産事業

「日本海北部ニシン栽培漁業推進委員会」の要望により、羽幌事業所において全長60mm種苗2,000千尾を生産し、宗谷・留萌・石狩・後志北部海域に供給した。

(2) 後志南部ニシン種苗生産事業

「後志南部地域ニシン資源対策協議会」の要望により、羽幌事業所において全長60mm種苗400千尾を生産し、同協議会に供給した。

(3) 檜山ニシン種苗生産事業

「檜山管内水産振興対策協議会」の要望により、瀬棚事業所において全長60mm種苗1,000千尾を生産し、同協議会に供給した。

事業所別供給内訳

(単位：千尾)

区 分	供 給 先	尾 数
羽 幌 事 業 所	日本海北部ニシン栽培漁業推進委員会	2,000
	後志南部地域ニシン資源対策協議会	400
瀬 棚 事 業 所	檜山管内水産振興対策協議会	1,000

7 クロソイ種苗生産事業

会員からの要望により、瀬棚事業所において全長30mm種苗216千尾を生産し、要望先に供給した。

供給先別内訳

(単位：千尾)

供 給 先	尾 数
津軽海峡地域水産人工種苗育成供給連絡協議会	70
噴火湾渡島海域漁業振興対策協議会	126
大津漁業協同組合	20
合 計	216

8 マナマコ種苗生産事業

会員等からの要望により、熊石事業所、瀬棚事業所及び羽幌事業所において体長10mm以上（平均体長21～26mm）の種苗1,656千個体を生産し、要望先に供給した。

事業所別供給内訳

(単位：千個)

区 分	平均体長(mm)	供給箇所数	個 数
熊 石 事 業 所	23.8	19	1,094
瀬 棚 事 業 所	25.8	6	202
羽 幌 事 業 所	21.4	4	360
合 計		29	1,656

9 ハタハタ種苗生産事業

日高管内栽培漁業推進協議会からの委託により、えりも事業所において全長25mm種苗3,400千尾を生産し、供給した。

10 調査事業

(1) 平成30年度の当初事業計画に対する受託実績

金額の単位：円

受 託 先	受 託 計 画		受 託 実 績	
	件 数	金 額	件 数	金 額
国（開発建設部等）	13	431,000,000	12	442,249,200
道（建設管理部等）	13	158,000,000	14	180,900,000
公 社 会 員	8	11,000,000	12	12,332,400
その他（一般企業等）	4	20,000,000	5	26,432,840
合 計	38	620,000,000	43	661,914,440

(2) 受託実績の概況

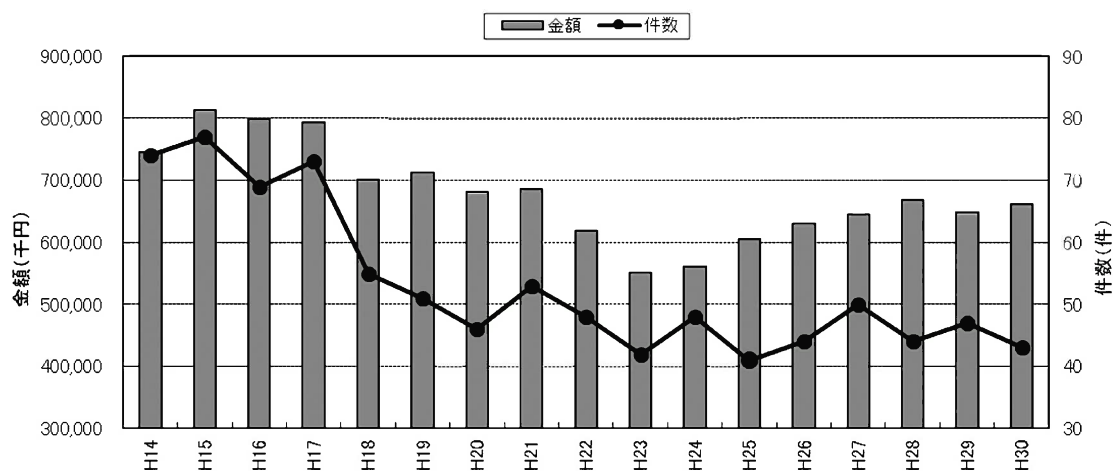
全体では、受託計画の件数38件、金額620,000,000円に対して、受託実績は、件数で43件、金額で661,914,440円となり、件数については113.2%、金額については106.8%となった。

受託金額について受託先別に見ていくと、計画に対して国は102.6%、道は114.5%、公社会員は112.1%、その他（一般企業等）は132.2%であった。

(3) 受託実績の推移

平成14年度以降17ヶ年の受託実績の推移をみると、平成15年度の件数77件、金額約8億1千万円をピークに減少傾向を示していたが、金額については平成23年度を底としてやや増加傾向にある。

平成30年度については、前年度からみて、件数では4件の減少であるが、金額では約1千5百万円上回っている。



受託実績の推移（平成14年度以降）